

第5次小郡市総合振興計画策定に関する 市民アンケート調査結果をお知らせします



問合せ先 企画課企画政策係 ☎72-2111内線224

第5次小郡市総合振興計画の策定にあたり、市民の皆さんのご意見を把握するため、アンケート調査を実施しましたので、その結果の概要をお知らせします。調査にご回答いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。

なお、アンケート結果の詳細は、市ホームページ→「市政情報」→「計画・行革・広域行政」→「総合振興計画」に掲載しています。

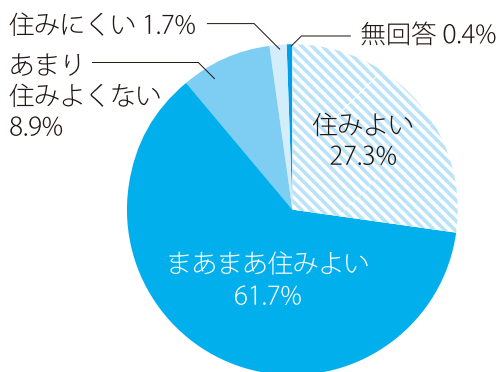
調査の概要

調査対象 市内在住の満18歳以上の人から2,000人を無作為抽出
調査方法 郵送により調査票を発送。記入した調査票を返信用封筒で郵送
調査期間 平成26年12月初旬～12月19日
回収状況 883票(回収率44.2%)

市のイメージについて

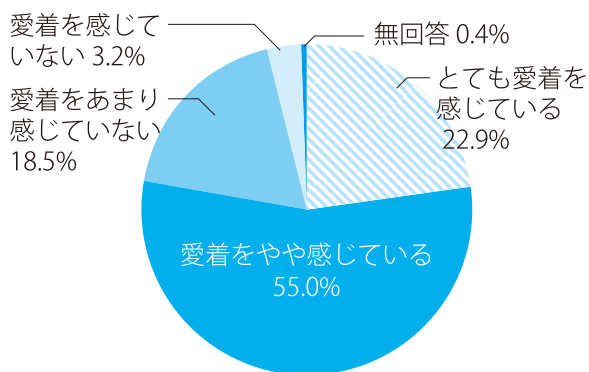
あなたは、小郡市を「住みよい」と感じていますか。

「住みよい」「まあまあ住みよい」と答えた人が89.0%に上りました。一方で、「あまり住みよくない」「住みにくい」と回答した人は10.6%となっています。



あなたは、小郡市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。

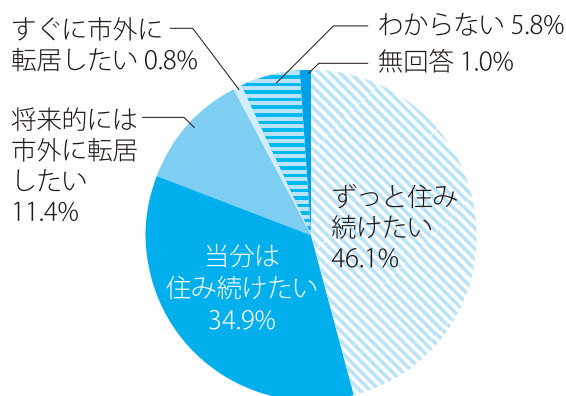
「とても愛着を感じている」「愛着をやや感じている」と答えた人が77.9%に上りました。一方で、「愛着をあまり感じていない」「愛着を感じていない」と回答した人は21.7%となっています。



あなたは、今後も小郡市に住み続けたいですか。

「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」と答えた人が81.0%に上りました。一方で、「将来的には市外に転居したい」「すぐに市外に転居したい」と回答した人は12.2%となっています。

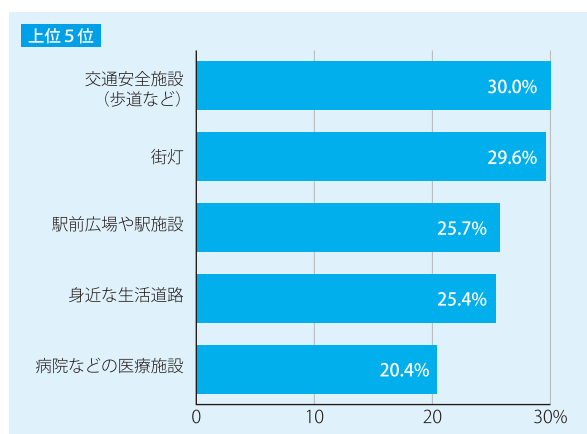
さらに、住み続けたいと回答した理由で最も多かったのは「長年小郡市で暮らしていて、地域になじんでいるから」でした。また、市外に転居したいと回答した理由で最も多かったのは「商業・娯楽施設が少ない」でした。



重要と思う分野

あなたは、市内の公共施設について、整備が遅れている、不足していると思われるものは何ですか。（3つまで選択）

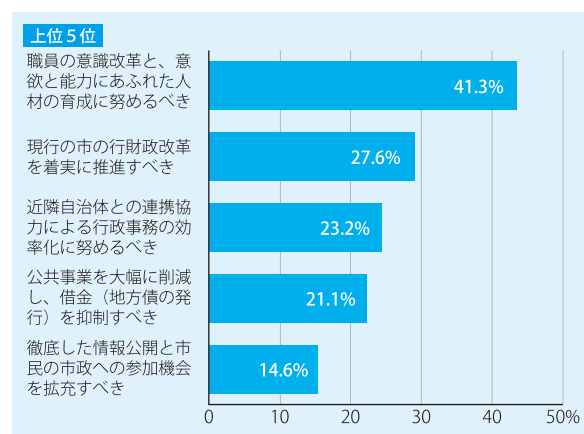
「交通安全施設（歩道など）」が30.0%、次に「街灯」が29.6%、「駅前広場や駅施設」が25.7%となっています。



行財産運営について

国・地方自治体とも財政状況が厳しい中、小郡市が自立した行財政運営を進めていくため、今後どのように対処すべきとお考えですか。（2つまで選択）

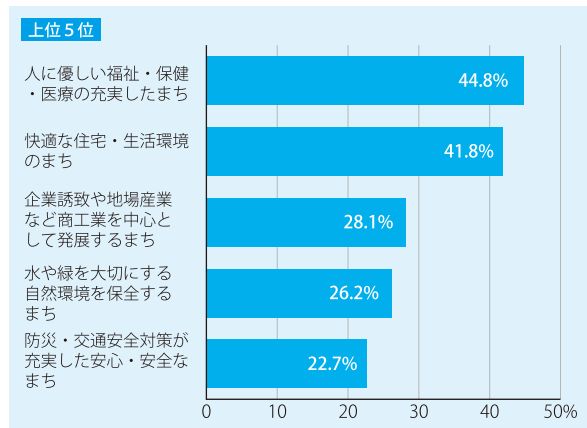
「職員の意識改革と、意欲と能力にあふれた人材の育成に努めるべき」が41.3%、次に「現行の市の行財政改革を着実に推進すべき」が27.6%、「近隣自治体との連携協力による行政事務の効率化に努めるべき」が23.2%となっています。



小郡市の将来について

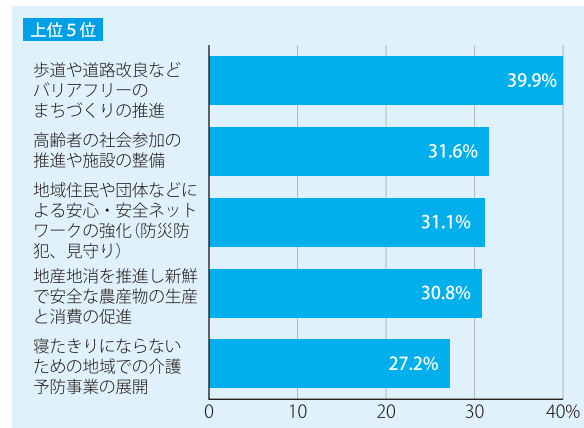
あなたは、今後のまちづくりについて、小郡市をどういう特色のあるまちにすべきだと思いますか。（2つまで選択）

「人に優しい福祉・保健・医療の充実したまち」が44.8%、次に「快適な住宅・生活環境のまち」が41.8%、「企業誘致や地場産業など商工業を中心として発展するまち」が28.1%となっています。



あなたは、健康で生命や財産が守られる安心・安全のまちづくりのため、市は今後どのようなことに取り組むべきとお考えですか。（3つまで選択）

「歩道や道路改良などバリアフリーのまちづくりの推進」が39.9%、次に「高齢者の社会参加の推進や施設の整備」が31.6%、「地域住民や団体などによる安心・安全ネットワーク強化（防災防犯、見守り）」が31.1%となっています。



今後、調査結果から見てくる皆さんのまちづくりに対する思いを踏まえて、本計画を策定していきます。